

Voice

お客様の声

C社様

急激な出荷増で、人員的にも 設備的にも対応が難しい時に導入

弊社は、社内で冷間鍛造・圧造、プレス加工を行っております。

当初は、社内で製造された圧造品を単発プレス（2工程）で加工をしておりましたが、急激に出荷数が増えて人員的にも設備的にも対応が難しくなってきました。増産対応の設備導入計画で、専用プレスの導入、既存プレス機へのトランスファーユニットを取り付けるなどの案が出ましたが、ネックになったのは「他品番で単発作業が残る」ことでした。既存の設備を使って、トランスファー加工と単発加工の両立をする事が一番の課題になりました。

そこで行き着いた先が、既存の単発プレス機にトランスファーロボットを容易に脱着する事が出来る「株島田製作所製トランスファーユニットPS-400」でした。

プレス機のボルスターが許す限りの金型が配置出来るので、今まで多くのプレス機、人員で加工していた製品も1つのプレス機で加工する事が出来るようになり、弊社の自動化、省人化に大きく貢献しました。

導入当時は、1時間当たり900ヶ程度の生産タクトでしたが、金型の改良、プレスモーションの最適化、トランスファーロボットの動きの最適化、アームの改良などで、今では1,200ヶ迄生産タクトを上げる事が出来、生産性向上にも貢献しております。導入後にトラブルにも敏感に、最善の策を提案していただける以外に、新製品への対応、既存製品への改善に関する相談などにも乗っていただいております。

